

広報

温か味、おとどけ。

2019

3

No.753



おいしだ

大石田町



■表紙写真

おいしだふれあいコンサート（3月10日）
地域で活動する3つの合唱団による合同合唱。
美しいハーモニーがホールに響きました。

平成31年度 **施政要旨と予算**
P2~7

観光情報サイトが新しくなります!
P8

ニュース玉手箱
P14~16

施政要旨

各分野の施策概要

平成31年第1回大石田町議会定例会が3月5日から15日まで開かれ、庄司町長が町政運営に対する基本的な考えと施策の概要について述べました。平成31年度の施策のあらましと当初予算についてお伝えします。

◎納税対策について

○納税環境の整備としての口座振替の推進や、ゆうちょ銀行やコンビニ収納、未納対策のため納税相談員を引き続き実施・配置します。
○小中学生に対する税金教室の実施により納税意識の向上を図りながら、適正な賦課・徴収に努め、収納率向上と税収確保に努めます。

◎定住対策とまちづくり事業について

○定住対策として、新築住宅への定住促進助成金交付事業や住宅リフォーム支援事業など、住まいへの支援を引き続き実施します。また、移住世帯に対する食の支援を引き続き実施します。
○ふれあい広場の整備やウォーキングマップに合わせた誘導サインの設置、観光まちづくりマップの作成など、虹のプラザを中心とした生活基盤の整備を進めます。
○駅前賑わい拠点施設「KONOKURA」でのイベント開催や観光案内などにより、駅周辺の賑わい創出と駅を起点とした観光促進に努めます。
○子育てや高齢者生きがいづくりに対し、まちづくり推進事業として引き続き支援します。
○ふるさと納税を、大石田町の魅力を発信できる絶好の機会ととらえて、国の方針を踏まえながら魅力ある産品の掘り起しに努めます。



私が大石田町の町政運営を預かってから7年間、一貫して町民の代表としての立場を忘れることなく「こころ通う あたたかい町政」を信条とし、町民目線の政策を模索してまいりました。
昨年にはあったまらランドの宿泊施設「虹の館」がリニューアルオープンし、外国人観光客などへのニーズに応え、これまでになかったベッドを配置した客室を整備しました。そして、待望の東北中央自動車道大石田村山インターが完成し、町へのアクセスが格段に向上しています。7月には文化の町をPRする奥の細道サミットを開催いたしました。
相次ぐ災害への備えとして5月に2千人規模の最上川総合水防演習が実施されています。本年には、災害発生時の拠点施設である尾花沢消防署大石田分署の改築を予定しています。

大石田町は発足以来、ひたすらに町の活性化と定住対策を掲げてまいりました。人口対策に特効薬は無いと言われておりますが、一歩一歩前進していきたくと考えております。今後とも町民目線での町政を進めてまいりますので、引き続きご支援くださいますようお願いいたします。

◎保健・福祉関係事業について

- 「大石田町子ども・子育て支援事業計画（第2期）」を策定し、子育て支援に関する総合対策を樹立します。
- 中学3年生までの児童・生徒に対するインフルエンザ予防接種助成を実施します。
- 10月より始まる幼児教育・保育の無償化についてスムーズな移行に努めます。
- 地域における高齢者、障がい者、児童の福祉政策の根幹となる「大石田町地域福祉計画」の策定に着手し、すべての方にやさしい社会の実現を目指します。
- 除雪費用・灯油購入費助成制度を継続し、高齢者が安心して生活できる生活環境整備を図ります。
- 健康で心豊かに生活できる町を目指して「大石田町健康増進計画 健康おおいしだ21」の見直しに着手するとともに、自殺対策計画、歯科口腔保健計画を策定します。
- 保健センターを核にして、健康づくり教室の開催、各種健診の受診率向上、予防接種の勧奨などにより健康意識の高揚を図ります。
- 高齢者が住み慣れた地域で生き生きと暮らせるまちづくりに向けて、地域包括支援センターを主体に医療・介護ケアの充実を図るとともに、認知症予防対策にも積極的に取り組めます。
- 国民健康保険事業については、効果的な保健事業や疾病予防、ジェネリック医薬品の普及、かかりつけ医の定着など医療費抑制対策を強化し、保険税の低減を目指します。

◎生活環境保全事業について

- 町衛生組織連合会と連携して資源回収を実施し、再資源化を推進します。
- ごみ収集日の周知徹底や分別啓発に力を入れ、マナー向上に努めます。

◎農林業振興事業について

- 認定農業者・認定新規就農者制度の活用や農地の集積による規模の拡大、担い手育成のための経営支援に努めます。
- 収入保険制度の加入促進を推進します。
- 特別栽培米の作付けを奨励し、農業生産工程管理（GAP）への取り組みを支援します。
- すいかなど、地域の特性を生かした園芸作物産地化に向けた取り組みを推進します。
- 良質なそばの収量確保のため、刈取組織の新規立ち上げなど態勢の充実を図ります。また、固有品種「来迎寺在来」の種子選別を継続実施し、安定した品種の継承・保存に努めます。
- 森林の持つ多面的機能が発揮されるよう「林地台帳」を活用し、森林資源の保全と総合的な利用に努めます。

◎観光物産振興事業について

- 通年通行が実現した国道347号について、観光ルートづくりやイベント開催、PR活動など関係団体が一体となって広域観光を促進します。
- 友好交流協定を結ぶ涌谷町との交流・連携を通じて、交流人口拡大と物産振興に努めます。
- 大石田そば街道の一層の賑わいを図るため、新そばまつりなど各種イベントの開催を支援し、温泉利用の促進や特産品の消費拡大など総合産業である観光振興を図ります。

◎商工業振興事業について

- 町内における消費喚起を図るためプレミアム商品券発行事業を支援します。
- 工業の労働力確保のため商工会・金融機関と連携して求人情報・各種融資制度の周知と活用を促します。

◎建設関係事業について

- 東北中央自動車道的全線開通に向けて、国に対し強く要望します。また、国道347号のさらなる雪対策と安全対策を山形・宮城両県に要望します。
- 安全で安心な道路空間確保のため、町道を計画的に整備します。
- 行政と住民の総力を結集して道路除雪にあたり、克雪に取り組みます。未整備地区の流雪溝整備に向けて、国・県及び関係機関との連携を強化します。
- 町営住宅の計画的な改修に努めます。また、地域優良賃貸住宅の家賃減額制度や、住宅リフォームへの支援を継続します。

◎安全安心のまちづくり事業について

- 交通安全意識向上に向け普及啓発活動を推進します。また、免許を自主返納した高齢者への支援を継続します。
- 尾花沢市消防署大石田分署を移転新築し、災害対応を強化します。

◎教育文化の振興について

- 大石田学園運営委員会を核に、小中一貫の系統性・連続性のある質の高い学校教育に取り組みます。
- 国際理解専門員を活用し、外国語活動と英語教育の充実を図るため、英語力、国際理解力の向上を図ります。
- 学校における働き方改革を踏まえ、教員の勤務環境整備に取り組み、部活動指導員を配置して体制の充実に努めます。
- 虹のプラザを生涯学習推進拠点に、学ぶ楽しさと活動する喜びを共有できるように学習機会や情報提供し、町民の生きがいづくりに取り組みます。
- 魅力的な知の拠点、気軽に集える憩いの場として利用されるよう図書館の運営に努めます。
- 大石田スポーツクラブが地域スポーツの担い手、地域コミュニティの核として、自主的・自律的に運営されるよう支援に努めます。

平成31年度町の

予算約 49億円

一般会計

一般会計および特別会計当初予算

一般会計予算

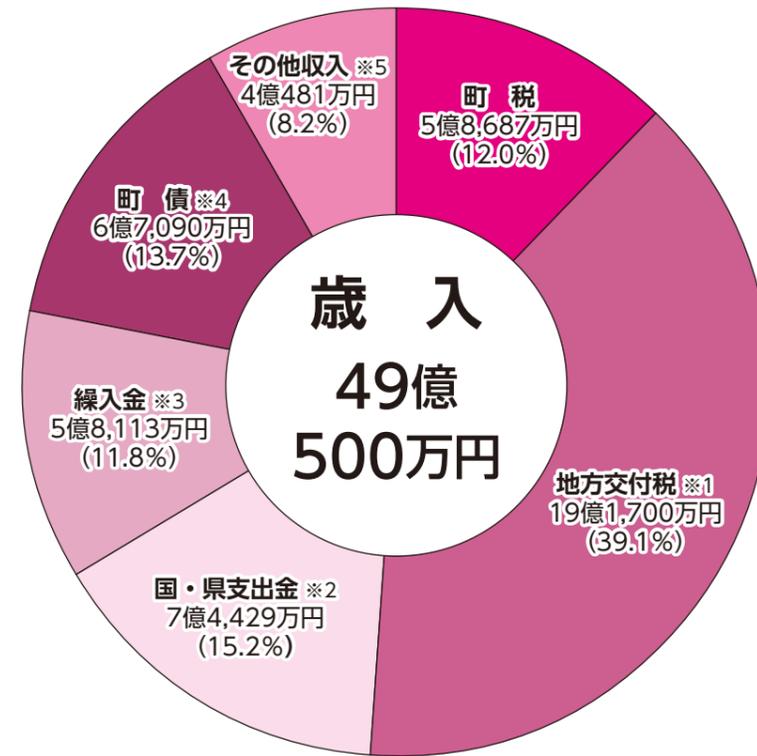
49億500万円（前年比+1億2,500万円）

+

特別会計予算

20億6,120万円（前年比△1,000万円）

一般会計歳入



前年との比較

区分	上段：増減額（増減率） 下段：前年度予算額	区分	上段：増減額（増減率） 下段：前年度予算額
町税	+128（+0.2%） 58,559	繰入金	△607（△1.0%） 58,720
地方交付税	+2,500（+1.3%） 189,200	町債	+17,000（+33.9%） 50,090
国・県支出金	+3,595（+5.1%） 70,834	その他収入	△10,116（△12.0%） 50,597

一般会計および特別会計当初予算

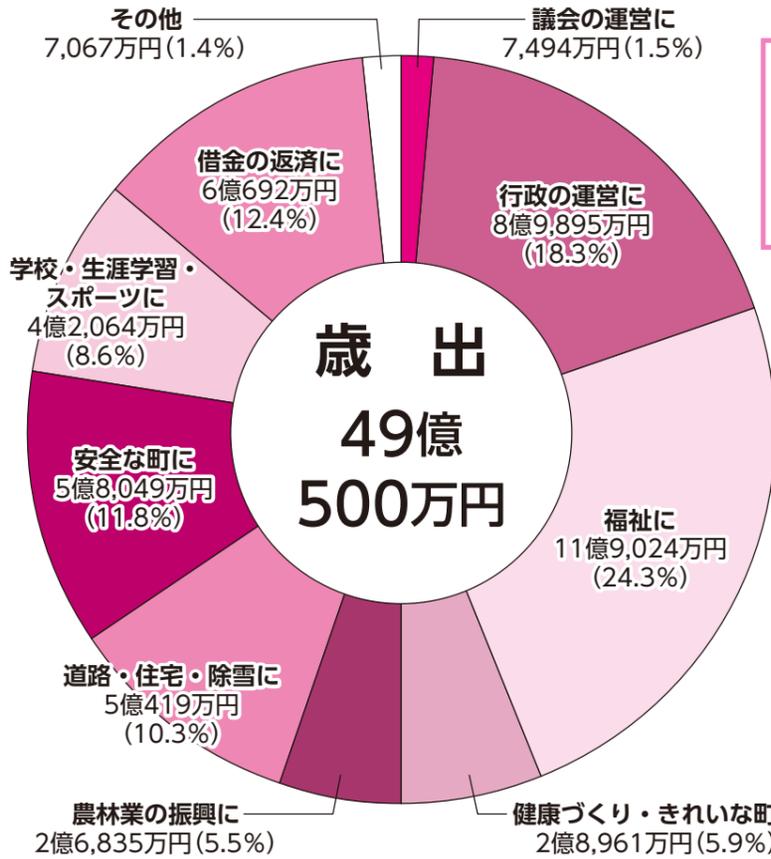
区分	予算額	増減率
一般会計	490,500	+2.6
特別会計		
国民健康保険	84,550	△3.4
次年度簡易水道	700	+29.6
学校給食事業	9,090	+12.2
農業集落排水事業	10,710	+8.5
介護保険	92,070	△0.4
後期高齢者医療	9,000	+3.4
計	696,620	+1.7

予算の概要

平成31年度の一般会計は49億500万円、昨年と比較し1億2千500万円増加しています。歳入のうち、もっとも大きな割合を占めるのは地方交付税で、町の収入のおよそ4割を占めています。また、町のもっとも基本的な収入である町税は、歳入全体に占める割合が12%となっています。

歳出では行政運営費が昨年に比べて約2億2千万円少ない約15億7千万円となった一方で、施設等整備費は昨年より約2億8千万円増加し、約7億6千万円となっています。

一般会計歳出



前年との比較

区分	上段：増減額（増減率） 下段：前年度予算額	区分	上段：増減額（増減率） 下段：前年度予算額
議会の運営に	+86（+1.2%） 7,408	道路・住宅・除雪に	△1,029（△2.0%） 51,448
行政の運営に	△17,785（△16.5%） 107,680	安全な町に	+32,526（+127.4%） 25,523
福祉に	△1,180（△1.0%） 120,205	学校・生涯学習に	+4,018（+10.6%） 38,046
健康づくり・きれいな町に	+1,799（+6.6%） 27,162	借金の返済に	△516（△0.8%） 61,208
農林業の振興に	△5,565（△17.2%） 32,400	その他	+146（+2.1%） 6,921

用語解説

※1 地方交付税：全国どこでも同じ行政サービスが受けられるように、国から交付されるお金

※2 国・県支出金：国税の一部を譲与する地方譲与税や、国や県が使い道を決めて交付する国・県支出金、地方消費税や交付金などのこと

※3 繰入金：積み立てていた基金などから予算に繰り入れるお金

※4 町債：町が銀行などから借りるお金

※5 その他収入：町の土地などを利用したときの使用料のほか、諸収入や寄付金など

※6 公債費：過去に町が借りたお金（町債）を返すための費用。一般会計歳出の返済ラフ「借金の返済に」の項目

性質別にみる一般会計の歳出

人件費…職員の給与など	88,269（前年比+3.7%）	↑
扶助費…障がい者支援や医療費助成など	55,714（前年比△0.3%）	↓
公債費…過去の借入金の返済にかかる費用※6	60,692（前年比△0.8%）	↓
行政運営費…事業実施の事務経費や施設管理費用など	157,243（前年比△12.5%）	↓
施設等整備費…施設や道路などの整備にかかる費用	76,191（前年比+58.3%）	↑
繰出金…一般会計から特別会計等に支出する費用	52,391（前年比+9.1%）	↑

町民一人当たりの予算

690,942円（単位：円）

区分	金額
議会の運営に	10,556円
行政の運営に	126,631円
福祉に	167,663円
健康づくり・きれいな町に	40,796円
農林業の振興に	37,801円
道路・住宅・除雪に	71,023円
安全な町に	81,771円
学校・生涯教育・スポーツに	59,253円
借金の返済に	85,494円
その他	9,954円

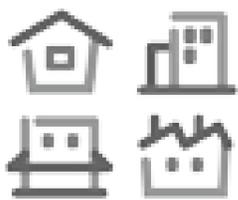
（平成31年3月1日現在の人口 7,099人）

平成31年度の主要事業と予算額の内訳

事業名	主な内容	予算額 (千円)
議会の運営に（議会費）		
議員行政調査	他市町村の先進的な取組みを調査するための費用	800
行政の運営・まちづくりに（総務費）		
いきいき元気地域活動支援事業	いきいき元気地域活動支援事業の補助金	1,500
若者まちづくり支援事業	若者まちづくり支援事業の補助金	1,500
ふるさと応援基金事業	ふるさと応援感謝便等のための費用	159,905
移住・定住促進事業	移住促進セミナー開催等のための費用	26,089
大石田駅前賑わい創出事業	大石田駅前賑わい拠点施設運営のための費用	1,074
地域おこし協力隊事業	地域おこし協力隊の活動費用	12,875
町民交流センター施設管理	町民交流センターの施設管理に関する費用	35,601
まちづくり整備事業	観光マップ作成などに関する費用	45,861
空き家対策事業	空き家バンク活用促進のための補助金	1,687
報酬削減効果事業	中学生までのインフルエンザ予防接種費用など	3,556
結婚祝品事業	結婚祝品事業に関する費用	463
各種選挙費	各種選挙に関する費用	30,886
各種統計調査費	農林業センサス、経済センサスに関する費用	2,311
福祉に（民生費）		
灯油購入費助成事業	冬期間の高齢者世帯への灯油購入助成	750
身体障がい者自立支援給付事業	身体障がい者への介護費用の給付金など	72,277
知的障がい者自立支援給付事業	知的障がい者への介護費用の給付金など	91,385
一人暮らし高齢者等除雪費助成金支給事業	一人暮らしの高齢者への除雪費助成金	5,190
プレミアム付商品券事業費	プレミアム付商品券発行のための補助金	3,732
子育て支援医療給付事業費	中学生までの医療費無料化に関する費用	26,685
出産祝金支給事業	出産祝金の支給のための費用	3,850
児童手当支給事業	児童手当支給のための費用	86,860
子育て応援事業	小学6年生・中学3年生の修学旅行費用の助成	2,995
健康づくり・きれいな町に（衛生費）		
骨髄移植ドナー助成事業	骨髄移植ドナーに対する助成	140
予防接種事業	B型肝炎等の予防接種のための費用	13,285
風しん抗体検査及び予防接種事業	風しんの抗体検査・予防接種に対する助成	3,157
母子保健事業	赤ちゃんギフトや不妊治療助成金などの費用	4,929
健康マイレージ事業	達成者へのプレミアム券交付などの費用	50
健康増進事業費（がん検診事業）	各種がん検診の助成金など	13,113
尾花沢市大石田町環境衛生事業組合負担金	尾花沢市大石田町環境衛生事業組合への負担金	164,091

事業名	主な内容	予算額 (千円)
農林業・商工業の振興に（農林業水産事業費+商工費）		
農業次世代人材投資資金事業	新規就農者支援に関する費用	4,610
ソバ刈取組組織育成支援事業	ソバの刈取体制強化に対する支援	4,750
多面的機能支払交付金事業	多面的機能支払交付金事業の負担金	59,584
県営横山第一地区農地整備事業	県営横山第一地区農地整備に関する費用	6,000
県営大浦地区農地整備事業	県営大浦地区農地整備に関する費用	8,750
環境保全型農業直接支払交付金事業	環境にやさしい農業を実践する農業者に対する助成	15,310
水田農業構造改革事業	米の需給調整推進に関する費用	11,653
商工業活性化支援事業	大石田プレミアム券発行に対する支援	3,500
観光振興補助金	観光振興イベントに関する補助金	2,063
大石田まつり関連事業	大石田まつり負担金	6,000
道路・住宅・除雪に（土木費）		
道路ストック総点検事業	道路標識などの点検業務や町道等の補修工事など	60,350
道路除雪事業	町道等の除排雪費用	129,402
流雪溝事業	設置済み流雪溝の維持管理費用	10,751
除雪機械整備事業	除雪ドーザ購入費用	26,992
町営住宅管理事業	町営アパートの改修費用	5,183
住宅リフォーム支援事業	住宅リフォーム支援事業の補助金	22,848
安全なまちに（消防費）		
消防施設等改修事業	消防ポンプ庫の改修費用	4,937
大石田分署改築事業	大石田分署改築に関する費用	367,732
消防本部設備整備事業	高規格救急車の配備費用	11,593
IP防災放送システム管理事業	防災放送の施設増設に関する費用	7,159
学校・生涯学習・スポーツに（教育費）		
学校管理費（小中学校）	スクールバス購入などに関する費用	110,258
教育振興費（小中学校）	タブレット機器導入などに関する費用	17,192
部活動指導員設置事業	部活動指導員の配置に関する費用	336
図書館関連事業	町立図書館運営に関する費用	18,371
総合型地域スポーツクラブ事業	総合型地域スポーツクラブの運営に関する経費	1,558
町民大学開催事業	町民大学の開催に関する費用	699
生涯学習自主企画事業	生涯学習自主企画運営に関する費用	6,526

中小企業の設備投資 を支援します



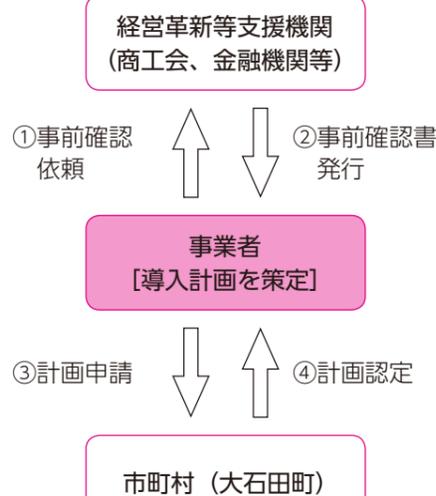
町では、中小企業の設備投資を後押しするため、「先端設備等導入計画」の申請を受け付けています。計画の認定を受けると、税制の優遇措置など様々な支援を受けることができます。

認定を受けると

1. 税制支援
新規設備投資にかかる固定資産税が最大3年間ゼロに
2. 補助金の優先採択
国や県の各種補助金（ものづくり補助金等）の優遇措置
3. 金融支援
計画に基づく事業に必要な資金繰りを支援

認定を受けるには、業種分野ごとの企業規模や計画策定に関する要件があります。手続きに関する詳細は町ホームページおよび中小企業庁ホームページをご覧ください。下記の担当窓口へ問い合わせください。

導入計画の認定フロー



就業や仕事に役立つ 資格や免許取得の経費を助成します

町では、定住促進と安定した就労支援のため、就職や仕事に役立つ資格の取得にかかる費用に対して助成金を交付しています。該当する方は下記に申請してください。

◎助成の対象となる方 以下のいずれかに該当する方

- ① 仕事を探していて、下記に該当する方
 - ・町に住所を有し、今後も引き続き町内に居住する意思のある方
 - ・町税を完納している方
 - ・就労のために資格を取得しようとする方
 - ② 働いていて、下記に該当する方
 - ・町に住所を有し、今後も引き続き町内に居住する意思のある方
 - ・町税を完納している方
 - ・能力向上のために資格を取得しようとする方（公務員・公共的団体職員は除きます）
- ※町内に本店または支店を有する事業所が雇用している、②に該当する従業員の資格取得のために費用を負担した場合は、事業所が本人に代わって申請することができます。



- 助成額 対象経費の2分の1以内（求職者・非正規雇用者上限10万円、その他5万円）です。
 - 対象経費 資格取得にかかる受講料（教材費）、資格の受験料、資格の登録料、その他資格取得のための経費
- ※助成対象となる資格や経費など、詳細は下記まで問い合わせください。

産業振興課 商工観光グループ TEL 35-2111 (内線145)

大石田町の観光情報サイトが新しくなります！



山形県大石田町観光情報サイト

おーいしだより

これまで、町のホームページ内で紹介していた大石田町の観光情報をリニューアルし、大石田の旬の話題を発信する新たな観光情報サイト「おーいしだより」が3月末にオープンします。

サイト名には大石田からの「お便り」と大石田からの情報発信（大石田より）という意味合いを込めました。いままでにない新たな観光情報コンテンツのカタチを探りながら、大石田よりホットな話題を発信していきます！

観光基本情報と東北芸工大による ユニークなコンテンツの2本立て

「おーいしだより」は大石田町と山形市にある東北芸術工科大学がタグを組んで展開していきます。観光基本情報と、芸工大の学生たちが企画したユニークなコンテンツの2本立てのラインナップが随時更新されていきます。大石田で働く様々な人たちの横顔を切り取るインタビュー記事や、音で大石田を巡るコンテンツ、インスタグラムやアニメーションなど視覚的に大石田を発見するコンテンツ、大石田に住むクリエイターを紹介するコンテンツなどなど、多彩なラインナップが予定されています。

コンセプトは「はじめまして お久しぶりです」

大石田町は山形新幹線の停車駅として、香り高いそばの里として、毎年多くの方々が訪れますが、いわゆる「観光地」ではありません。そんな大石田で観光情報を発信するにはどうしたらよいか？そこで考えたのは、「大石田の普段の日常をそのまま見せよう」ということでした。

町のひとに「はじめまして」と、気軽に声を掛けられるような親しみやすさと、また訪れたときに「お久しぶりです」と思い出すような懐かしさ…。そんな親しみやすさと懐かしさが同居する大石田の日常をベースにして観光情報を発信していきます。

ティザーサイトを公開しています

新たなホームページのオープンを前に、新たなサイトの情報をちりばめたティザーサイトを公開していますのでこちらをご覧ください。

URL : <https://oishidayori.info/teaser/>





おいでよ！子育て世代活動支援センター

にじっこひろば

子育て世代活動支援センター「にじっこひろば」は、元気いっぱい、毎日楽しく活動しています。

虹のプラザ内の施設で月曜～土曜の毎日活動しますので「お友だちと遊ばせたい」、「子育てのワンポイントアドバイスを保育士さんや保健師さんに聞いてみたい」、「思い切り遊ばせたい」そんなときはぜひお気軽にご利用下さい。



場 所 虹のプラザ

開館時間 月曜日～土曜日 午前9時～午後4時30分（日曜日、祝日、年末年始は閉館です）

毎週水曜日はテーマのある活動を行います

内容は毎回変わるので、毎月発行される「保健師だより」をご覧ください。

ぞうさんくらぶ



「おたんじょう会」、「うんどうあそび」、「うたってあそび」など、テーマのある遊びや活動を楽しみます。

◆第1・第5水曜日 午前10時30分～午前11時30分

4月の「ぞうさんくらぶ」は…3日「おいでよにじっこひろば！一緒にあそび！」

えほんくらぶ



図書館司書による乳幼児向けの読み聞かせを行います。

◆第2水曜日 午前10時30分～午前11時30分

4月の「えほんくらぶ」は…10日「おさんぽ1・2」

こうさくくらぶ



保護者を対象にした製作あそびです。

気分転換にちょっとした小物を作っておうちに飾ってみませんか。

◆第3水曜日 午前9時30分～午前11時30分

4月の「こうさくくらぶ」は…17日「かわいいこいのぼり」

すくすくくらぶ



保健師による育児講座や育児相談を行います。身体測定も行います。

◆第4水曜日 午前10時30分～午前11時30分

4月の「すくすくくらぶ」は…24日「子どもの耳の健康について」

4月1日（月）より「一時預かり」を始めます

学校行事や通院、ちょっとした手続きなどの短時間、お子さんをお預かりします。「一時預かり」の利用には事前登録が必要で、利用の前日までに申し込みが必要です。詳細は下記までお問い合わせください。

◆利用時間 月曜日から金曜日（祝日除く）午前9時～正午、午後1時～4時30分のうち3時間まで

◆対象年齢 生後6か月～小学校就学前 ◆利用料 1時間500円 ◆利用人数 1回2名程度

※集団利用の場ですので、お子さんが病気または通院後の利用はご遠慮ください。

※育児相談は随時行っています。電話での相談も可能です。問い合わせ・育児相談は ■にじっこひろば Tel. 35-3370

雪灯ろうコンテスト審査結果をお知らせします

2月9日（土）の大石田町雪灯ろう街道に合わせて開催された雪灯ろうコンテストの入賞作品が決定し、3月19日（火）に役場応接室で表彰式が行われました。

コンテストには21作品の応募があり、デザインやアイディア、大石田町らしさや地域性を基準に審査が行われ、下記の作品が入選に選ばれました。

◆雪灯ろうコンテスト入賞作品

特選「ドーッサリと舞い込んだり〜！」

下宿育成会

入選「プーさんといっしょ」 齋藤民弥さん（豊田）

入選「おしりたんていから はい、ひょっこりはん！」

高橋一弥さん（来迎寺）

佳作「チコちゃん 5さい」 芳賀芳明さん（緑町）

佳作「川前地区の雪灯ろう」 川前地区

佳作「大小の雪灯ろう」 大石田小学校



特選「ドーッサリと舞い込んだり〜！」 下宿育成会



入選「おしりたんていから
はい、ひょっこりはん！」
高橋一弥さん（来迎寺）



入選「プーさんといっしょ」
齋藤民弥さん（豊田）



佳作「大小の雪灯ろう」 大石田小学校



佳作「川前地区の雪灯ろう」
川前地区



佳作「チコちゃん5さい」
芳賀芳明さん（緑町）

涌谷町の中学生が雪国体験！



友好交流協定を結んでいる宮城県涌谷町の中学生が2月23日（土）、24日（日）に町を訪れ、雪国ならではの遊びや除雪作業を体験しました。

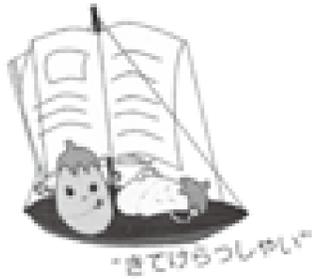
これは両町が協定を結んだ平成25年度から雪国体験と題して毎年行われているもので、今年で5回目。ほとんど雪が降らない涌谷町から中学生18名が参加して雪国の暮らしを体験しました。

初日の昼には山形の郷土料理・芋煮を食べたあと、社会福祉協議会の除雪ボランティアの指導を受け、町内のお年寄り家庭などで除雪作業を体験し、雪灯ろう作りも楽しみました。また24日には、雪の積もった大石田中学校ソフトコートで、大石田中の生徒と雪積み競走などで交流したほか、あったまりランド深堀でそば打ちを体験し、雪国大石田を存分に楽しみました。

まちとしょ

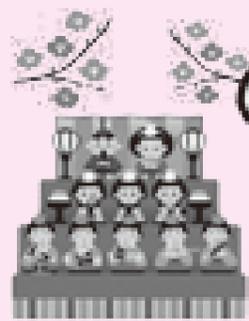
～大石田町立図書館 information～

大石田町民交流センター「虹のプラザ」内 ☎ 35-3877
公式HP <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library/>



- 開館時間／午前9時～午後7時（日曜日・祝日は午前9時～午後5時）
- 休館日／毎週木曜日・特別整理期間ほか《4月の休館日》4日(木)・11日(木)・18日(木)・25日(木)・30日(火)

展示『ひいなのおひなさま』



大石田ひなまつり開催にあわせて、ひなまつりやひな飾り関連の本を展示中です。日本独自の春の文化を、本とおして楽しんでみてはいかがでしょうか。展示は4月3日までです。



見に来て けらっしやい

行事・展示のお知らせ

いろんなおはなしに出会える 月に一度のおはなし会です♪

日時・場所	内容
司書によるおはなし会	毎月第1土曜日は図書館でおはなしを楽しみませんか？お子さんも親御さんも気軽にどうぞ！ ◆日時：4月6日(土) 10:30～11:00 ◆場所：おはなしコーナー
4月の展示	展示「平成をふりかえる」、展示「春のパンまつり」、桜特集展示、園芸関係特集展示、展示「くまのプーさん80周年記念」

今月は、どの本を読む？

— 新着図書からピックアップしてご紹介します —

公式HPから新着図書が見られます



『古民家再生物語』
(森 久美子著、中央公論新社刊)
仕事人として円熟するにつれ、住宅の真価が見えてくる。百年かけて木材がその強度を増すように。古民家の再生や、古材を利用した家づくりをする人々を描いた、実話にもとづく物語。



『「発酵」のことが一冊でまるごとわかる』
(齋藤 勝裕著、ベレ出版刊)
微生物や発酵のしくみの基礎知識から調味料や各食品の発酵までやさしく解説。また、「衣・住」にまつわる発酵の活躍、農業やエネルギー、現代化学産業と発酵技術の関わりにも言及。日本のお漬物も発酵食品です。

『ぼくは本を読んでいる。』

(ひこ・田中著、講談社刊)
家の「本部屋」で見つけた、両親のどちらかが小学生のころに読んだ『小公女』。どうしてだかそれを親に隠れてこっそり読みたくて……。本好きじゃなくても読書はできる！「別に本が好きでもない」男子・ルカの1週間の読書体験記。



『ん ひらがな大へんしん！』

(まつもと さとみ作、汐文社刊)
ひらがなの「ん」を練習中のなっちゃんの前、ぴょんぴょんはねる「ん」が現れた！なっちゃんは「ん」たちの運動会「んどうかい」に行くことに……。ひらがなで遊ぶ楽しさが伝わる1冊です。



大石田ひなまつり

4月2日(火)・3日(水)開催



大石田ひなまつりは、江戸時代から大切に受け継がれてきた貴重なお雛様を通して、町の歴史と文化に触れることができる催しです。

4月2日(火)・3日(水)の2日間開催します。ご家族やお友達と出かけてみませんか。

大石田ひなまつりの楽しみ方

大石田ひなまつりは各家庭に飾られた「おひなさま」を見てまわる「おひなみ」という形式です。
観覧共通券を首から提げ、各家庭でくじら餅や漬け物など大石田流のおもてなしを受けながら、ゆつくりと「おひなさま」をご覧ください。
町民の方は無料で自宅展示されている全てのお雛様を見ることが出来ます。「無料観覧券」は役場、町内金融機関、町内各店舗で配布しています。
※当日は総合案内所(本町地内テント設置)で配布します。

大石田ひなまつり イベント情報



■「歳」コンサート(3日)
座敷蔵で開かれる声楽家佐藤登さん・知里さん(本町)らによるコンサートです。



■抹茶席(2日・3日)
北村山高校茶華道部の生徒による本格的な抹茶を堪能できます。今年は聴禽書屋で開催します。

町立歴史民俗資料館「大石田雛人形展」はひなまつり期間中無料でご覧いただけます。



町内に古くから伝わる雛人形や雛道具を展示する企画展です。古典人形や土人形なども合わせて展示しています。
◆開催期間 4月7日(日)まで
◆開館時間 午前10時～午後4時30分



■おいしい物産展(2日・3日)
かどやき、そば、くじらもちなど、大石田の美味しいものを取り揃えた物産展です。

■おひなさま公開時間
午前10時から午後4時まで



おいしいそば味わって

そ ば店14店舗で組織する大石田そば街道振興会（海藤仁会長）の会員が2月20日（水）に水明苑を訪れ、利用者と職員に打ちたて茹でたてのそばを振舞いました。これは振興会が美味しいそばを味わってもらおうと毎年行っているもので、会員らは利用者が集まる中でそば打ちを実演しました。また、利用者のそば打ち体験もあり、会員らが「いい手つきだ」などと励ましなが「こね、のし、きり」の作業を行い、作業が終わると見守っていた利用者や職員から拍手が送られていました。その後、茹でたてのそばが振舞われ、利用者らが美味しく味わっていました。

親子でかもしか修了式

か もしかクラブの修了式と親子読書活動「親と子のつどい」が2月22日（金）に虹のプラザ多目的ホールで開催されました。かもしかクラブ修了式では、町内3つの保育園の年長児40名に横山利一副町長から修了証とランドセルカバー、防犯ブザーが贈られました。その後、村山総合支庁の職員が交通安全を啓発する手作りの大型紙芝居の読み聞かせを行い、最後に道路横断時のお約束「ストップの約束」を園児全員で再確認しました。引き続き行われた親と子のつどいでは、大型絵本の読み聞かせやピアノの演奏に合わせたリズム遊び、人形劇の上演などが行われ、親子で触れ合いながら楽しんでいました。



いきいき元気に福祉のつどい

い きいき大石田福祉のつどいが2月24日（日）に虹のプラザ多目的ホールで行われました。開会行事では老人クラブ活動に尽力された方々への町社会福祉協議会会長表彰が行われました。

その後「いきいき大石田芸能演芸会」が行われて、大正琴や合唱、腹話術に寸劇など、各地区老人クラブや町健康推進員などが趣向を凝らした出し物を次々と披露しました。さらに、アトラクションとして大石田唱和会、エコミュージック、大石田町民謡研究会による歌と踊りのステージが行われ、会場を盛り上げていました。



美しいハーモニーで魅了

お おいしだふれあいコンサートが虹のプラザ多目的ホールで3月10日（日）に開かれました。昨年に続き2回目の開催で、2部構成の第1部では町で活動する「コーラス虹」と、昨年のコンサート後に結成された「大石田で合唱を楽しむ会」、尾花沢市の「尾花沢混声合唱団」による合唱が披露されました。第2部は、声楽家の佐藤登さん・知里さん夫妻（本町）ら大石田町・尾花沢市在住の音楽家によるステージで、客席からは1曲ごとに盛んな拍手が送られていました。コンサートの最後には全ての出演者がステージに集合し、観客とともに「ふるさと」の合唱が行われコンサートを締めくくりました。



米粉使ったスイーツづくり

ふ たば児童センターで2月25日（月）に料理教室が開催され、町内外の16名が米粉を使ったスイーツづくりに挑戦しました。教室は来迎寺地区で米粉パン店「あおいそら」を営む鮎川ゆきさんが講師となり、米粉の生地で作るクレープの間にクリームとイチゴをはさんで重ねるミルクレープづくりが行われました。

鮎川さんは米粉の普及のため料理教室を開いていて、参加者らに米粉の生地は小麦粉と違ってダマになりにくいなど特徴を紹介しながら作業について指導しました。参加者の一人は「思っていたよりも難しくなかったので、春休みに子どもと一緒に作りたい」と話していました。



町の農業を話し合う

町 の農業振興について話し合う農事座談会が2月16日（土）、17日（日）に虹のプラザ中会議室で開催され、農業者や集荷団体、それに行政の関係者約100人が参加して今年の米の作付け方針や園芸作物の振興について意見を交わしました。

国による米の生産数量目標配分が廃止されて2年目となる今年の座談会では、それぞれの立場から積極的な意見が出され参加者全体で昨年に引き続き、需要に応じたコメ生産に取り組むことの重要性を再確認しました。また、園芸作物の分野では特産のすいかの生産に加えて、里芋やかぼちゃなど新たな需要を見越した作物の生産について活発な議論が交わされていました。





伊藤憲さんに日本スポーツ協会会長表彰

このたび、伊藤憲さん（東町）が日本スポーツ協会会長表彰を受けました。これは伊藤さんが長年にわたりソフトボール指導員として公式記録員の養成などに尽力し、地域のスポーツ振興に貢献された功績が認められたものです。大変おめでとうございます。

火事なく安全な町に



消防団出初式が3月3日（日）に四日町から本町までの通りを会場に行われました。消防団員約150名と消防ポンプ自動車など18台が参加し、一斉放水や三浦清孝団長を先頭にした統率のとれた分列行進などで士気の高さを披露していました。春は空気が乾燥して火事が起こりやすくなります。火の始末には十分注意しましょう。

7名の選手にスポーツ激励金を交付



スポーツ大会出場激励金交付式が2月25日（火）に役場町長室で行われました。これは、全国大会や東北大会等に出場される方を激励するために交付されるものです。今回激励金が交付されたのは次の皆さんです。黒沼暉生さん（大石田中3年）井上斗彩さん（大石田中3年）遠藤大騎さん（大石田中2年）八鍬修平さん（大石田中2年）遠藤太胡さん（大石田中2年）松沢虹大さん（新庄信用金庫・川端）齋藤元希さん（筑波技術大学2年）

ニュース 玉手箱



地域おこし協力隊活動報告会

地 地域おこし協力隊の活動報告会が3月12日（火）に虹のプラザ中会議室で開催され、香坂明さんと遠藤舞子さんの2人が来場者80人に向けて今年度の取り組みを報告しました。

2人は着任2年目のテーマを、地域間の交流や人とのつながりを作ることとしていて、友好交流協定を結ぶ宮城県涌谷町の協力隊との共催による「わくやキッチン」や活動拠点KOEnoKURAで開催したイベント、東京都で開かれた移住希望者向けのセミナーへの参加などの取り組みを紹介しました。さらに、北村山地域で活動する協力隊を招いたトークショーもあり、来場者も交えて、活発なやり取りが交わされていました。



町内のとんとむがす集めた本が完成

大 石田とんとむがすの会（海藤三重子会長）が町内に伝わる民話や伝説などをまとめた「大石田のとんとむがす」が完成し、3月5日（火）に町内小中学校の校長先生に手渡されました。

これは、小中学校や町内会などで昔語りの活動を行っている同会が、結成10周年を記念して作成したもので、会員らが丸2年かけて町内のお年寄りなどから聞いたり、資料を収集するなどして集めた話をまとめ、挿絵や写真も町内の方の協力による手作りの民話集です。町内でも異なる方言の表現などにこだわったもので、約50篇が収められています。本は各小中学校のほか町立図書館にも所蔵されています。

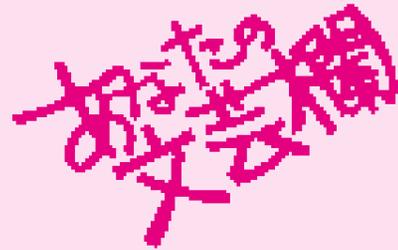


人が集う場づくりの手法学ぶ

静 岡山富士吉田市の元地域おこし協力隊員で、移住者支援や市内外から人が集うイベントの企画などを行う赤松智志さんによるトークイベントが3月7日（木）にKOEnoKURAで開催されました。

これは、昨年から行われている協力隊の自主企画「KOEnoLAB」の第5弾として行われたもので、赤松さんは町内外から参加した20人に向けて、富士吉田市で取り組んできた空き家再生プロジェクトなどの経験から、人が集う場所やイベントづくりのポイントを紹介しました。

講演のあとは参加者同士の交流会があり、互いの活動を紹介し合ったり、課題解決のヒントを得ようと積極的な交流が行われました。



短歌

梅三個茂吉の描きし絵皿には羊かん盛りて朝茶の旨し
夜起きて夫への短歌詠んでいる胸がときめくバレンタインデー
鉢植系の紫式部のまろき実を交互に啄む二羽のひよどり
ぐるぐるとゆらゆらとなる採血の後の肺機能検査にへばる
米ないと兼にあまえて孫の来るヨイショツと半俵可愛い孫に
東京に茂吉を講演するえにし「白き山」後記に父の名ありて（三月三十日）
歎異抄読み解きくれば欣三さん笑顔遺して身籠りにけり
龍りゐて妻との会話も途切れがち心愛ちゃん虐待のテレビは悲し
暗誦をするまで推敲重ねたる原稿が遂に書籍となりぬ

俳句

滑り台孫手作りや春の雪
老ひの春振向き思ふ若き春
葉書来て出欠を問ふ春嵐
浅き春舟小屋守る妻召され
制服や採寸終へて入学児
落味噌のかほり充滿厨かな
一羽だけ群れを離れて鳥帰る
余寒かな老母へばり伏す階段に

青木 宙翁
青木 ミサ女
五十嵐 隆司
柏倉 ヤス子
木村 満喜子
斉藤 静子
土屋 忠子
星川 紀一郎
八鍬 キクヨ
鈴木 智恵美
鈴木 多喜子
小玉 春歌
佐々木 昭治
富樫 榮太郎
杜 匠一
伊藤 哲夫
海藤 忠男



地域おこし協力隊コラム

大石田町エトペソラ

3月は年度末ということもあり、県内各地で地域おこし協力隊の活動報告会が開催されました。私たちも都合がつく限り足を運び、他市町の取り組みを伺ってきました。山形県は比較的協力隊同士の繋がりが強く、日頃から情報交換はしていますが、地域とのつながり方や活動の進め方など、他地域を見ることで改めて学びや気づきがあり、非常に有意義な時間を過ごしました。

私たち自身も12日に虹のプラザで活動報告会を行いました(ご来場いただいた皆さま、本当にありがとうございました!)。昨年もそうでしたが、報告会に際し活動の棚卸をすることで、この1年の取り組みを整理することができたと感じました。来年度は私たちも最後の活動年となります。これまでとは違う動きをすることも増えそうです

が、引き続き大石田暮らしを楽しみながら最終年度も突っ走ろうと思っています。

そして、新年度は新しく2名の協力隊が加わる予定です。各地の活動報告会を通して感じたことは、地域で個人の経験を活かす方法はたくさんあるのだということ。4月に着任する2名も町のことを学びながら、活動に個性やスキルを発揮してくれると思います。新体制となる新年度もよろしくをお願いします!(香坂・遠藤)



SNSで大石田町のエトペソラを発信中!! / ブログ・Facebook「大石田町エトペソラ」 / Instagram「oishida_et_pesora」

4月の主な行事予定

日	行事予定
1(月)	母子健康手帳交付/午後1時30分/役場相談室
2(火)	大石田ひなまつり/午前10時~午後4時/本町通りほか(3日まで) 大石田保育園入園式/午前10時/大石田保育園
3(水)	ふたば保育園入園式/午前10時/ふたば保育園 ふたば横山保育園入園式/午前10時/ふたば横山保育園
6(土)	町内小学校入学式/午前10時/各小学校 大石田中学校入学式/午後1時30分/大石田中学校
10(水)	心配ごと相談/午後1時30分~午後4時/社会福祉協議会 行政相談/午後1時30分~午後3時30分/虹のプラザ小会議室
11(木)	年金相談/午前10時~午後3時/役場101会議室 ※新庄年金事務所へ事前予約が必要です。 Tel. 0233-22-2050
15(月)	母子健康手帳交付/午後1時30分/役場相談室
18(木)	狂犬病予防注射(大浦・豊田・海谷・鷹巣) 狂犬病予防注射(田沢・小菅・横山・役場)
19(金)	第1回区長会議/午後1時30分/役場大会議室 町政懇話会/午後7時/役場大会議室
25(木)	農作業安全並びに豊作祈願祭/午後2時/役場大会議室 農業委員会総会/午後3時/役場大会議室
29(月)	春季消防大演習/午前9時/大石田中駐車場ほか(雨天の場合はクロスカルチャープラザ)

※都合により日程が変わる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

死亡事故ゼロ1154日目

(3月15日現在)

大石田町の交通事故発生状況



(平成31年1月1日~3月15日)
●発生件数 1件 (-2件)
●負傷者数 2人 (-1人)
●死亡者数 0人 (±0人)
※()は前年比

4月は一人歩きに慣れていない新1年生の登下校が始まります。交通事故にあわない様に家庭や地域で見守りましょう。

毎月1日は「大石田町民交通安全行動の日」

日曜・休日急患の当番医

4月 診療時間: 午前8時30分~午後5時

日	当番医院名	電話
7(日)	吾妻クリニック	(35)2021
14(日)	清治医院	(23)2125
21(日)	伊藤クリニック	(23)3350
28(日)	神林内科小児科医院	(35)2202
29(月)	尾花沢市中央診療所	(23)2010
30(火)	尾花沢病院	(23)3637

家族の健康管理に気をつけて

山形県議会議員選挙 告示: 3月29日(金) 投票: 4月7日(日)

当日投票は午前7時から午後7時まで

投票できる方は

今回の選挙において大石田町で投票できるのは、平成13年4月8日以前に生まれた方で、平成30年12月28日までに大石田町で住民票が作成され、引き続き3ヶ月以上町内に住所を有している方です。

また、選挙人名簿に登録されている方で、県内の他市町村に住所を移した場合であっても投票できます。この場合、市町村長が発行する「引き続き山形県の区域内に住所を有する旨の証明書」を提示いただくか、(期日前)投票所の受付で申請し、引き続き県内に住所を有する旨の確認を受ける必要があります(確認に時間を要する場合があります)。証明書の交付を希望される方は、お早めに申請手続きを行ってくださるようお願いいたします。

3月29日以降の転居者は 前住所の投票所で

町内で転居があった場合は、選挙人名簿の投票区情報を移し替える必要があります。ただし、3月29日以降(実際は

当日の投票は 午後7時まで

投票日当日の投票時間は、午前7時から午後7時までです。夕方まで仕事がある方でも、家族や友人とのレジャーを済ませてからでも投票することができますので、棄権せずに投票しましょう。

投票日に都合の悪い方は 期日前投票を!

選挙は、投票日に投票することを原則としていますが、仕事や冠婚葬祭、レジャーなどのため投票日に都合の悪い方は、期日前投票をすることができます。

期日前投票

3月30日(土)~4月6日(土) 午前8時30分~午後8時
◆場所 役場1階 町民ホール
※入場券がお手元に届いた場合は、

投票所が変更になっています

入場券をお持ちいただくこととスムーズに投票いただけます。 ※車椅子、車椅子用の投票記載台を用意します。

指定施設での不在者投票

入場券をお持ちいただくこととスムーズに投票いただけます。 ※車椅子、車椅子用の投票記載台を用意します。

代理投票について

投票所に行くことはできるもの

開票は即日行います

選挙の開票は投票日(4月7日)午後8時から、役場3階大会議室で行います。



選挙に関するお問い合わせ
◆町選挙管理委員会(総務課内)
☎ 35-2111
(内線212、213)

『おおいしだめとんとむがすあつたけど』②

大石田町で語り継がれてきた昔話をシリーズで紹介しします

鹿毛馬



最上川べりの船橋神社の御本尊は馬の骨だといわれています。

昔、最上川が現在の船橋神社のすぐそばを流れており、そこが渡舟場だったことから、「船橋神社」の名があるのだといえます。

江戸時代の頃、葉山の沼の主が、山の内の俊馬にみごもり、鹿毛馬が生まれました。それを横山の八鍬弁助という人が買い取って大切に育てていたそうです。

ある日のこと、新庄の殿様が参勤交代で江戸に上る途中、その鹿毛馬が柵を飛び越えたり走ったりして遊んでいるのを見て、これはすばらしい馬だ、ぜひ私に売ってくれと申し出ました。

弁助は我が子のように大切に育てておった馬だが、殿様のたつての願いとあってはどうすることも出来ず、弁助はやむをえず売ることになりました。

殿様はこの馬を江戸に連れて行きました。江戸に着くや、殿は自分の身体を洗うまえに馬の身体を水で洗い、美しい毛なみど、勇壮な姿、たて髪はこの馬において、他にはおるまいと自慢しておりました。誰が見ても立派な馬なので、たちまち話はひろまり、参勤交代で江戸に来ている殿様方の注目の的となっていました。

まもなくして、江戸に時ならぬ火事が起こり、江戸八百八町は火の海と化し、逃げ場を失ってさまよう町人ど

もを見た馬は、火の中に飛び出して、橋や川を渡って多くの人々を助け出しました。驚いた町人たちは、まさにあの馬は、神馬でなからうかとただ茫然と見とれておりました。しかし鹿毛馬は力つきたのか、この火事場であらうとう死んでしまいました。

殿様はひどく心を痛めて、この馬の生まれ故郷に骨を持ち帰り、船橋神社に奉ったのです。いまでもこの馬のたたりのなか、八鍬姓の家では鹿毛馬は育たないといえます。

○出典 滝口 国也／編著

『北村山地方の民話(昔話編二)』

【町立図書館蔵書】



今回のお話に出てくる火事は、明暦三年(1657)旧暦一月一日(新暦三月二日)に起きた江戸時代最大の大火事です。「明暦の大火」またの名を「振袖火事」とも言い、焼死者十万余人、未曽有の大火となりました。横山の鹿毛馬が新庄藩主を乗せて、猛火の中を江戸城本丸まで運んだことは記録として残っており、実在した馬のお話です。

江戸時代の馬は、交通や農耕、神事などといった人々の暮らしと深く結びついた存在でした。馬が人々に大事に育てられ、重視されていただけでなく、神馬としての神聖な意味合いをもった動物だったことがうかがえるお話です。

町の人口 平成31年3月1日現在

世帯数	2,348戸	(±0)
総人口	7,099人	(-12)
男	3,484人	(-6)
女	3,615人	(-6)
(2月中の異動)		
出生	4人	転入 4人
死亡	12人	転出 8人

※この人数は外国人も含めたものです。

楽がぎ帳

以前からやろうと思っていた、しないままだった非常時持出し品の準備をすることにしました。町の防災マップにあるリストを見ながら、自宅にあるものにチェックを入れて、ホームセンターで一式揃った防災セットが売っていることに軽くショックを受けつつ、足りないものを買いました。いざ使っていないリュックに詰めてみたところ、全然入り切りません。仕方なく、本当に必要なものを検討して中身を整理しつつ、衣類は別の手提げ袋に用意することに。何とか詰め込みました。とりあえずひと安心ですが、それでもパンパンなので、いざ使うときは、中の物をいったん全部出すことになりそうです。(あ)